

San Jose State University

サンノゼ州立大学

所在地

One Washington Square, San Jose, CA 95192-0135 U.S.A.
ホームページ: <http://www.sjsu.edu/>

主な対象学部
経済学部・語学留学(英)

沿革

サンノゼ州立大学は、1857年に教師養成のために設置された大学で、19校あるカリフォルニア州立大学の中でもっとも古い歴史を誇る大学である。創立以来、15万人にのぼる卒業生は、このサンタクララバレーを果樹園と花の町から世界をリードするハイテクの町へと変えた。サンノゼ州立大学が「シリコンバレーのエンジン」と呼ばれる所以である。学生数は約32,000名。

特色

同大学の開講プログラムは150以上の学問分野におよび、なかでも人文、学術、科学、社会分野の評価は高い。本学からの留学生の授業はInternational Gateways(留学生コース)の授業が中心である。その他、選択科目として学部(Open University)科目を履修することができる。

宿泊

本学の学生は、キャンパス内にある寮に入寮することを原則とする。

生活

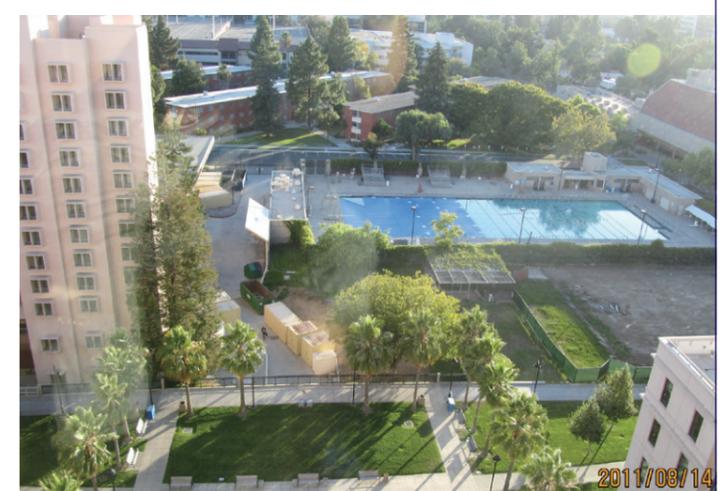
サンノゼはサンフランシスコ湾の南端にあり、サンタクララ・カウンティの中心として人口95万人を擁する全米21番目の都市。車でサンフランシスコまでは1時間、バークレーへは1時間30分の位置にある。

条件

- International Gatewaysと学部(Open University)科目履修の場合: TOEFL(ITP)450点程度。
- International Gatewaysのみの場合: 経済学部グローバル戦略委員会の選考(インタビュー)による。

留学時期

2年次または3年次第2学期から4ヶ月、8ヶ月または10ヶ月。



留学生生活を振り返ってみて

経済学部経営学科 2015年留学 島田 春菜

私はアメリカのサンノゼ州立大学で約5か月間の留学生活を送りました。私はもともと外国への関心を強く持っていて英語が好きでしたが、日本から外に出たことは一度もありませんでした。麗澤大学に入学してすぐに留学したいという夢ができてそれをようやく実現させることが出来ました。私の留学先には私の他に4人の麗澤生がいて少し安心しながら初日を迎えることが出来たのですが、その安心感が最初の一か月間を少し無駄にしてしまったようにも思えます。留学前アメリカへ行ったら日本語は使わないで英語だけで乗り越えてみせると強気でいたのですが、いざ来てみると日常会話の難しさを実感しました。そしてネイティブの人の話すスピードの速さと自分の聞き取りの悪さからネイティブの人と話す

とが怖くなってホームシックになってしまいました。そして次第に英語を使うことも怖くて日本人同士で固まって過ごしてしまいがちになっていたように思えます。その1か月間は楽しかったのですが英語力を伸ばすという目標で考えるともったいないことをしたと思います。ですが2か月目あたりからだんだんと耳が慣れ始め、聞き取りやすくて感じてきた頃にもっと英語を使いたい、話したいという意識が芽生えました。

私は学校の寮を利用して5人のルームメイトがいたため、強制的に毎日会話をすることで日常会話を勉強するうえでとてもいい環境だったと思います。また自分から相部屋の子と積極的に話すことで英語力を伸ばしつつ仲良くなることもできたので、次第にホームシックも感じなくなり、生活しやすくなりました。学校では4つの英語の授業を受けていました。そのクラスはTOEFLのスコアで分けられ比較的少人数で構成されているためすぐにクラスメートと打ち解けることが出来ました。そのクラスにはいろいろ

ろな国の人がいるので英語を使って他国の人と会話することで、お互いの国の文化の違いや似ているところなどを共有することが出来ました。そして世界共通言語である英語を学ぶことはとても重要であると改めて実感しました。またそれと同時にアメリカ以外の国にも訪れたいという気持ちも生まれました。いろいろな国の人と話してみたいという思いが強く、実際に行ってその国の文化や人々に触れてみたいと思ったのです。

私は5か月という短い期間でしたが、この留学生活で多くのことを学ぶことができたと思います。アメリカの治安はあまり良く思われていませんが、人々は本当に温かい方ばかりでした。私はアメリカで出会った1人の女性にとってもよくしてもらいました。彼女の友達を紹介してもらい、皆でいろいろな場所に行きました。またサンクスギビングデーやクリスマスなどのアメリカでのイベントの過ごし方を教えてもらいました。私が英語を勉強中だということを知ってくれたうえで難しい単語などは簡単な言

葉で説明してくれて、とても親切にしてもらいました。また、私はカリフォルニアの気候がとても気に入っていたのですが、その裏には大きな問題があることも知りました。朝や夜は肌寒いのですが昼間はとても暖かく過ごしやすい気候で雨が減りに降らない。私が過ごした5か月間では3、4回だけしか雨が降りませんでした。そのため湿度はほとんどありません。私は湿度が嫌いなので嬉しかったのですが、これはカリフォルニアにとって大きな問題でした。雨が降らなすぎるために干ばつが進み、作物を育てるための必要な水が足りないのです。私は訪れてみて初めて現地の環境問題について知ることが出来ました。

今留学生生活を終え、新しい目標が出来ました。それは日本で英語を勉強し、外国人との交流を深めつつ自分の語学力を向上させることです。そして多くの国に行き実際にその文化に触れて自分の視野を広げたいです。